

静岡駅北口駅前広場



- 発注者 : 静岡市
 所在地 : 静岡県静岡市
 整備概要 : 面積 約 1.78 ha
 主要施設 : ①交通施設
 路線バス : 乗降 15 バース、観光バース
 タクシー : 乗降 6 バース、プール 66 台
 一般車 : 乗降 8 バース (車1用含)
 ②地下広場 約 1,500m²
 ③地下駐車場 (エキパ) 400 台
 業務範囲 : 基本設計、実施設計、一部工事監理
 竣工 : 2008 年 9 月 9 日供用開始

2003 年 4 月に静岡市と清水市が合併、“新たな静岡市”がスタートした。

日乗降客約 12 万人を有する静岡駅の北口駅前広場は当時複雑な交差点形状と迷路性の高い地下歩道により、駅利用者や周辺住民にとって非常に使い勝手が悪かった。このような状況を改善するため、静岡市は国、県、その他関係各機関と協議し、駅前広場の拡張と交差点改良の方針を打ち出した。

広場拡張エリアは、広場西側約 7,000 m²で 2004 年初めに都市計画変更手続きを終了し、地下部には国土交通省と共同で 400 台の駐車場を整備し、2003 年 10 月に供用開始されている。上部はタクシー、一般車用として利用され、東側のバス乗降場と明確に分離されたわかりやすい駅前広場に生まれ変わった。